



令和6年度 白石市民アンケート集計結果

【調査の概要】

(1) 調査目的 市が行っている定住に関する取り組みや子育て環境などについて、市民の考えや意見を把握し、今後の施策や市政運営に反映させるための基礎資料とするため。

(2) 調査方法

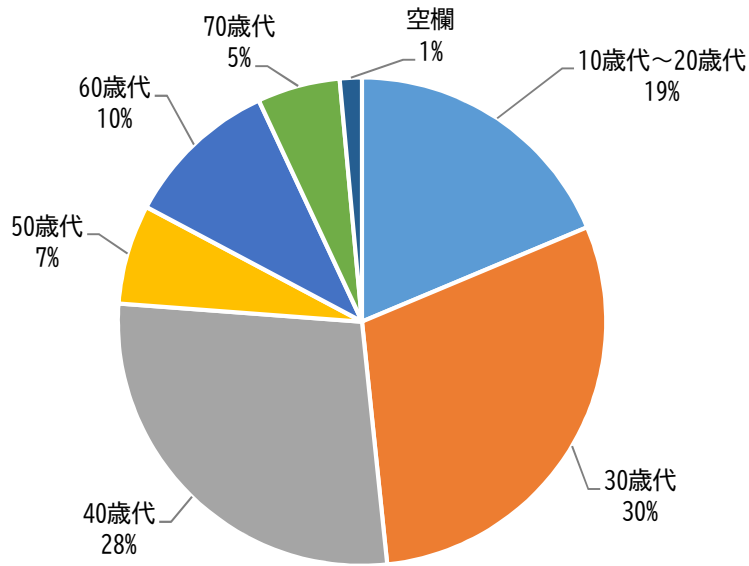
調査対象	白石市在住の18歳以上74歳未満の市民 1,000人 (住民基本台帳から無作為抽出)
調査方法	オンラインまたは郵送による無記名アンケート調査
調査期間	令和6年6月3日～7月2日

(3) 回収結果 回収数 276票 (回答率 27.6%)

白石市

問1 回答者情報

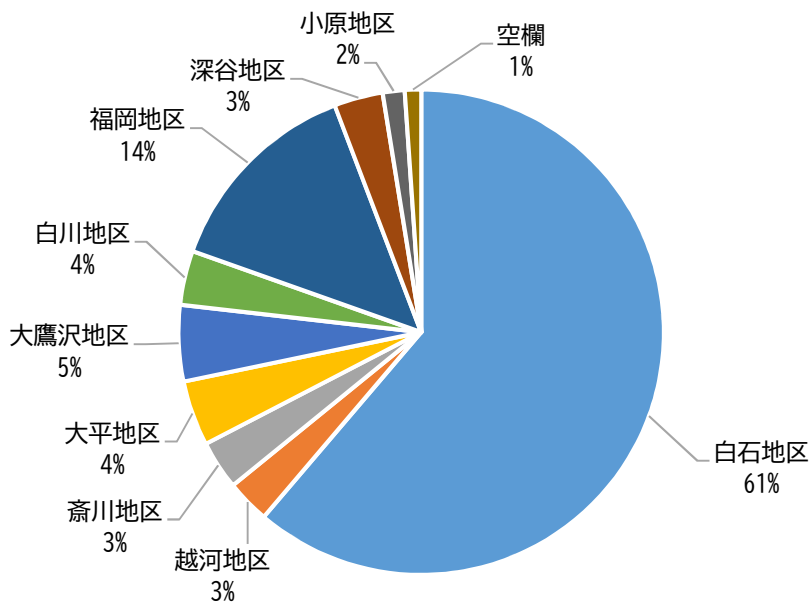
年代



(人)

・10歳代~20歳代	51
・30歳代	82
・40歳代	77
・50歳代	18
・60歳代	28
・70歳代	15
・空欄	4

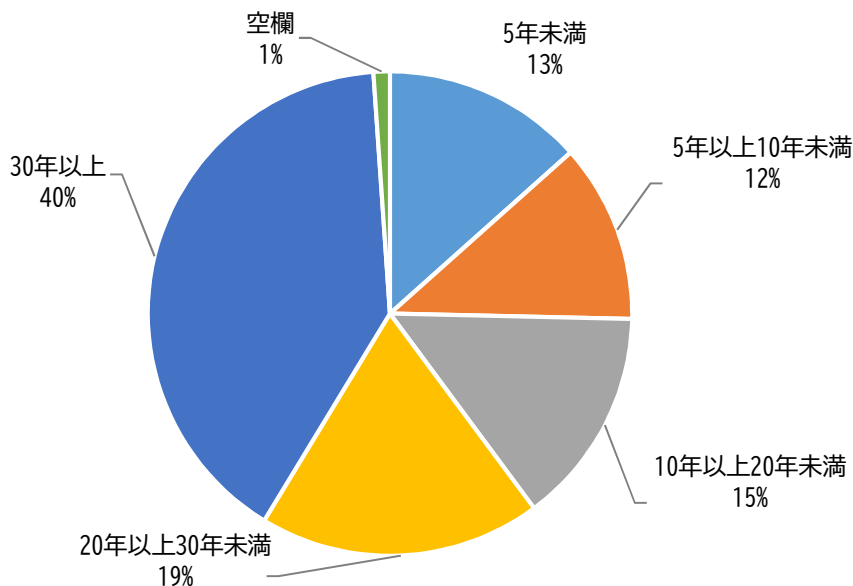
居住地区



(人)

・白石地区	169
・越河地区	8
・斎川地区	9
・大平地区	12
・大鷹沢地区	14
・白川地区	10
・福岡地区	38
・深谷地区	9
・小原地区	4
・空欄	3

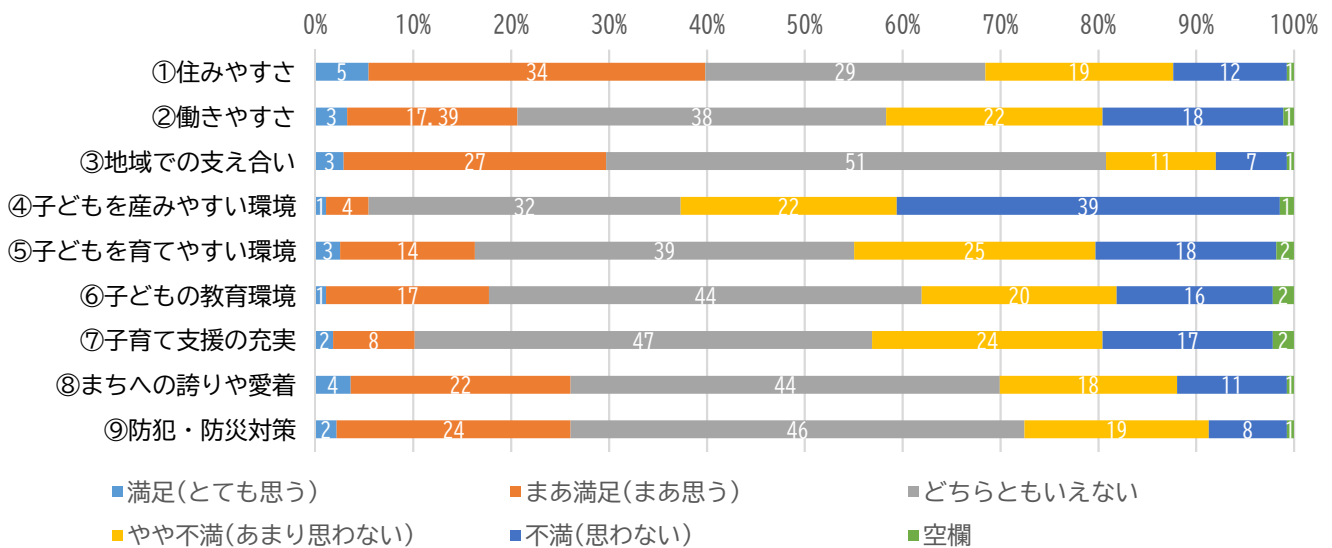
市居住年数



(人)

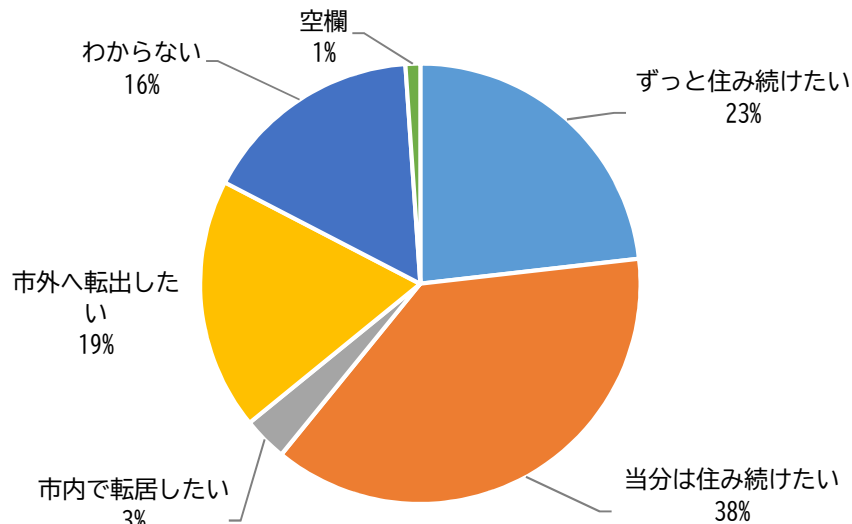
・5年未満	37
・5年以上10年未満	33
・10年以上20年未満	40
・20年以上30年未満	52
・30年以上	111
・空欄	3

問2 「白石市」の満足度



問3-1 白石市に住み続けたいか

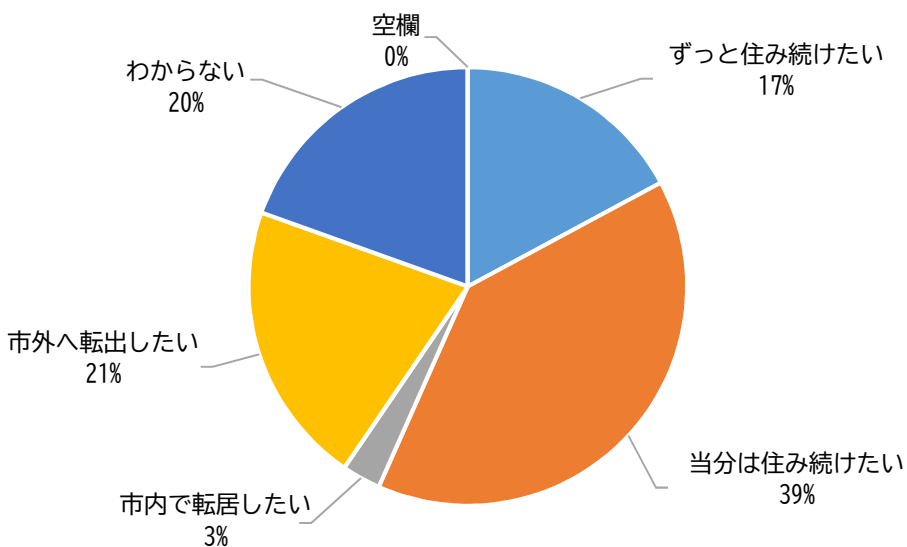
■全体



(人)

・ずっと住み続けたい	64
・当分は住み続けたい	104
・市内で転居したい	9
・市外へ転居したい	51
・わからない	45
・空欄	3

■10~40歳代

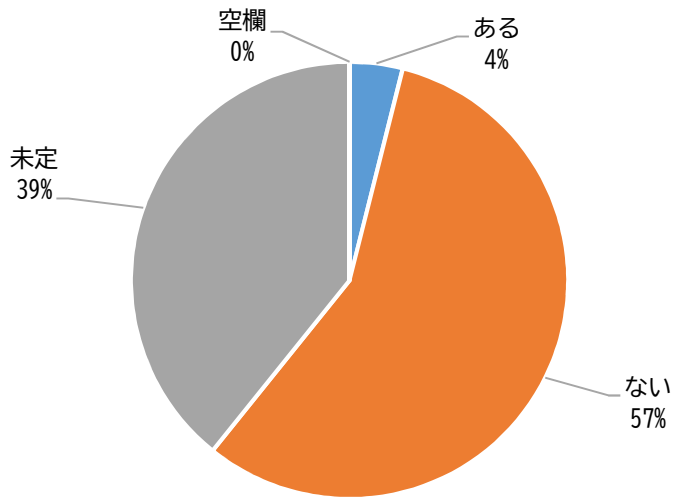


(人)

・ずっと住み続けたい	36
・当分は住み続けたい	83
・市内で転居したい	6
・市外へ転居したい	44
・わからない	41
・空欄	0

問3-2 (市外へ転出したい場合) 再び白石に住む意向はあるか

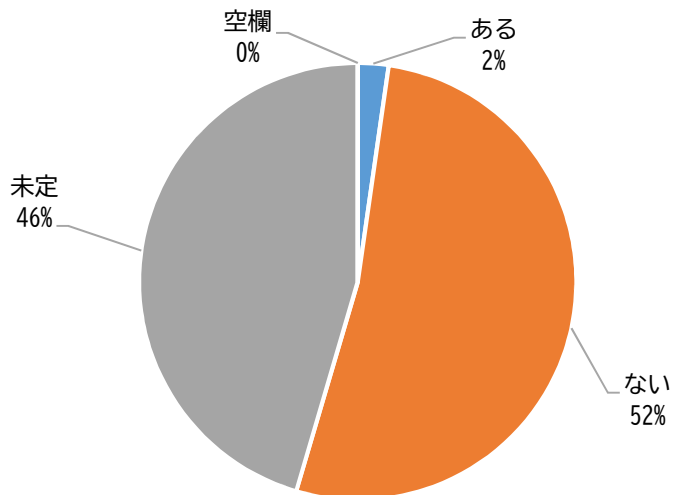
■全体



(人)

・ある	2
・ない	29
・未定	20
・空欄	0

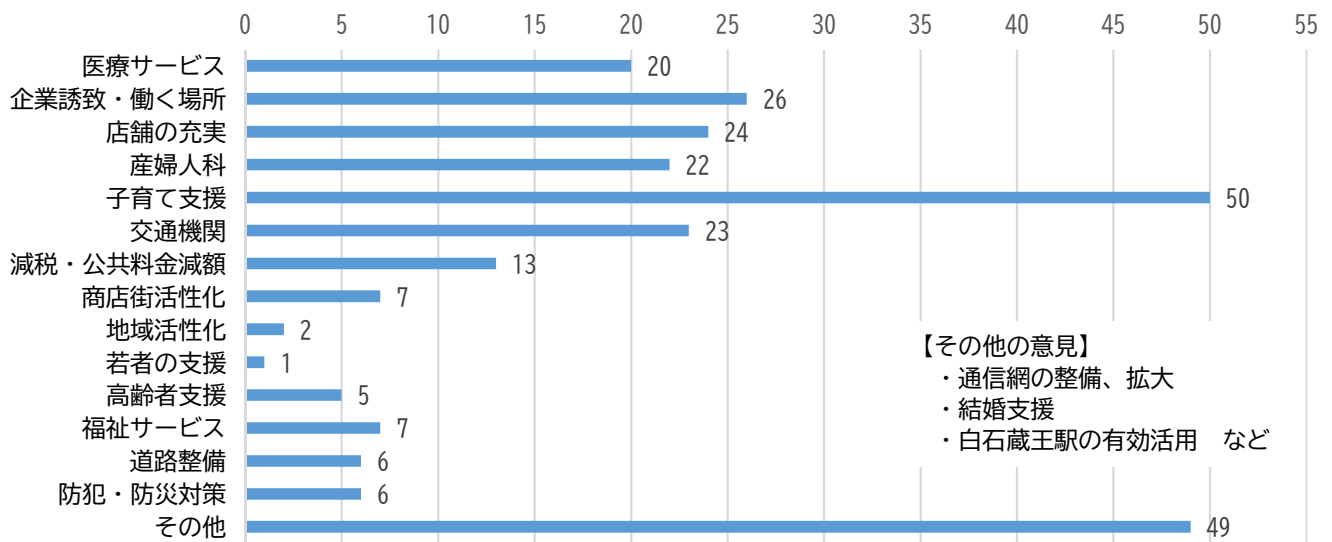
■10~40歳代



(人)

・ある	1
・ない	23
・未定	20
・空欄	0

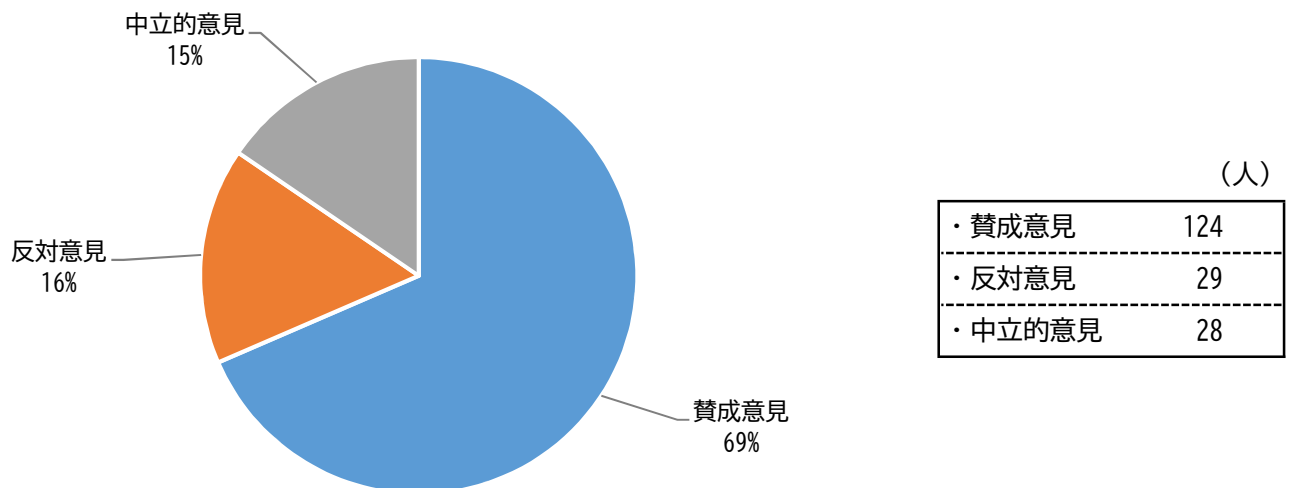
問4 白石に定住する（定住し続ける）ために、必要な要件や行政ができる支援（延べ数）



「子育て支援」が最も多く、子ども医療費助成の対象範囲拡大や給食費無償化等の経済的支援、子どもの遊び場や教育環境の充実を求める意見・要望が多くあった。

次いで、定住するための「企業誘致・働く場所」、生活上必要で利便性の高い「店舗の充実（大型商業施設含む）」を求める意見・要望が多くあった。

問5 スマートインターチェンジ、工業団地、道の駅、スポーツ・レクリエーション施設の整備に期待すること

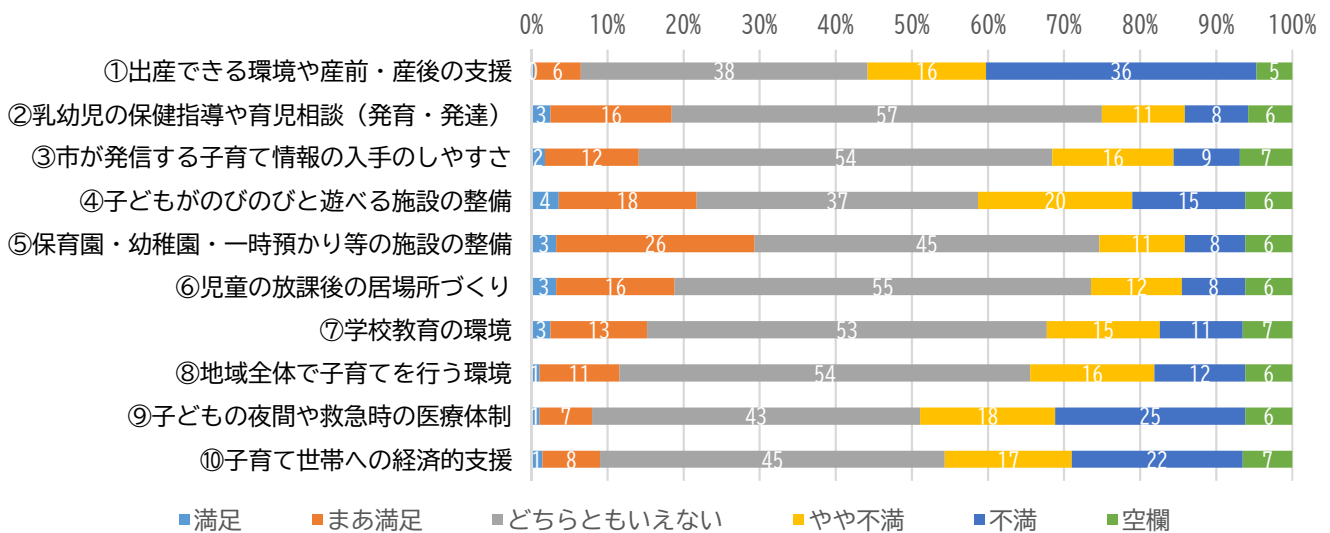


賛成意見では、賑わい拠点としての関係・交流人口の拡大や企業誘致による雇用の創出などに期待を寄せる意見が多くあった。また、周辺道路の整備や既存施設との差別化を望む意見があった。

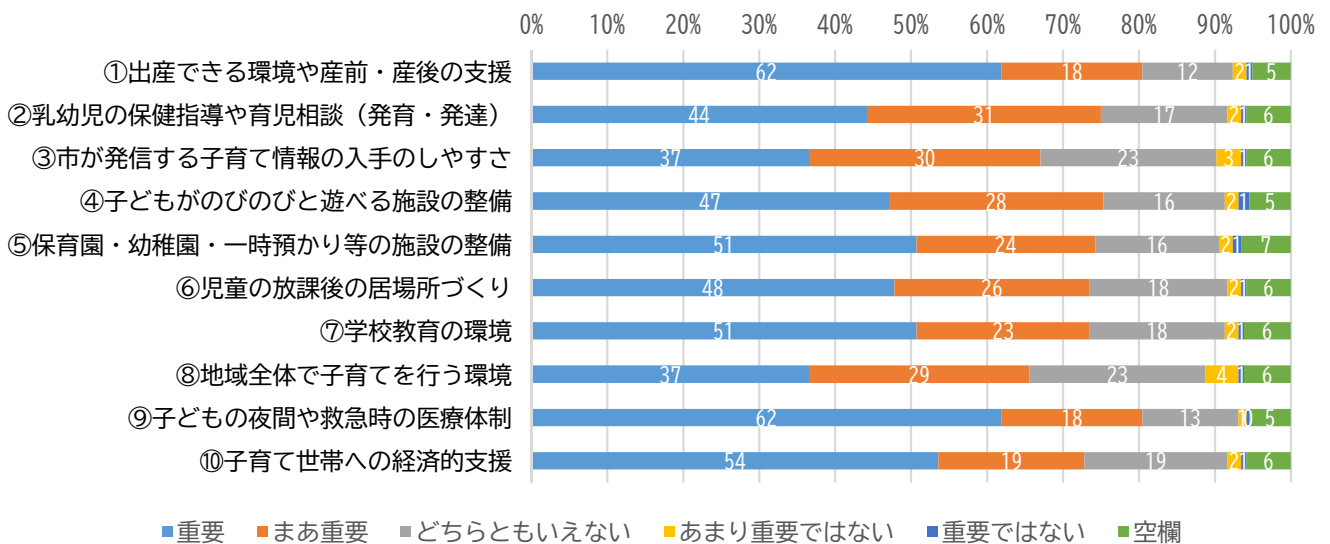
中立的意見では、既存施設との差別化や周辺道路の混雑への不安に関する意見があった。

反対意見では、S I Cの立地や効果についての疑問のほか、別事業に税金を使ってほしいといった意見があった。

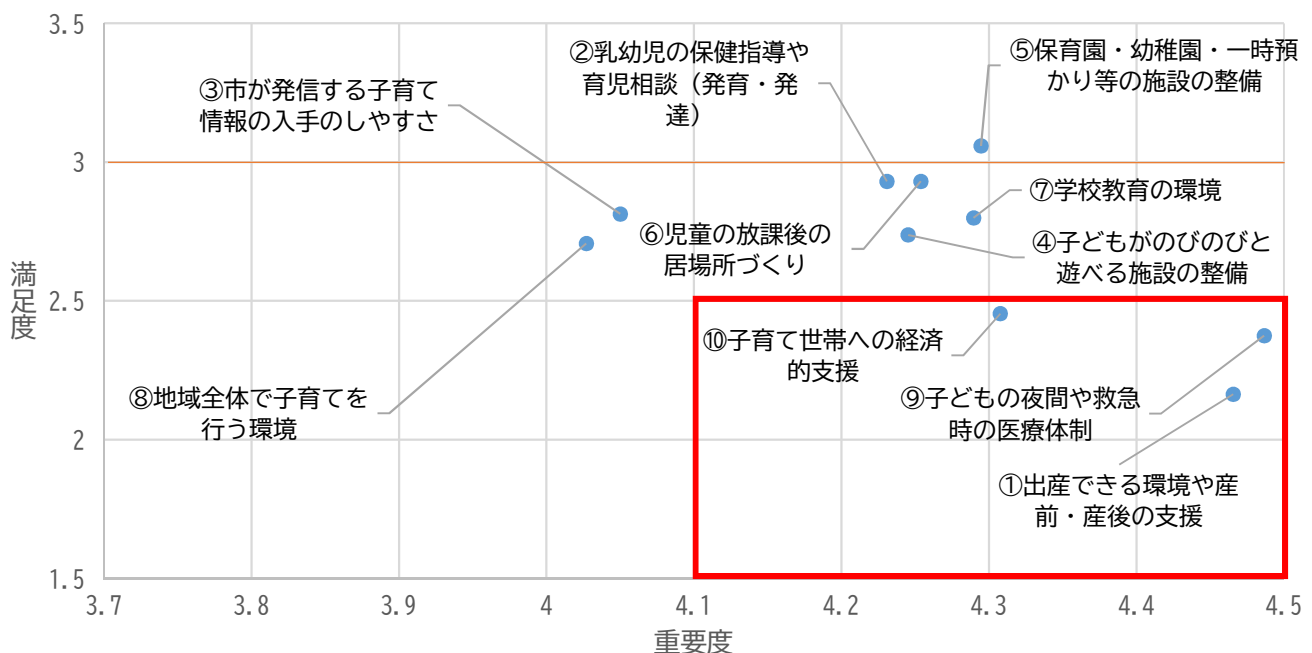
問6-1 白石の出産・子育て環境の満足度



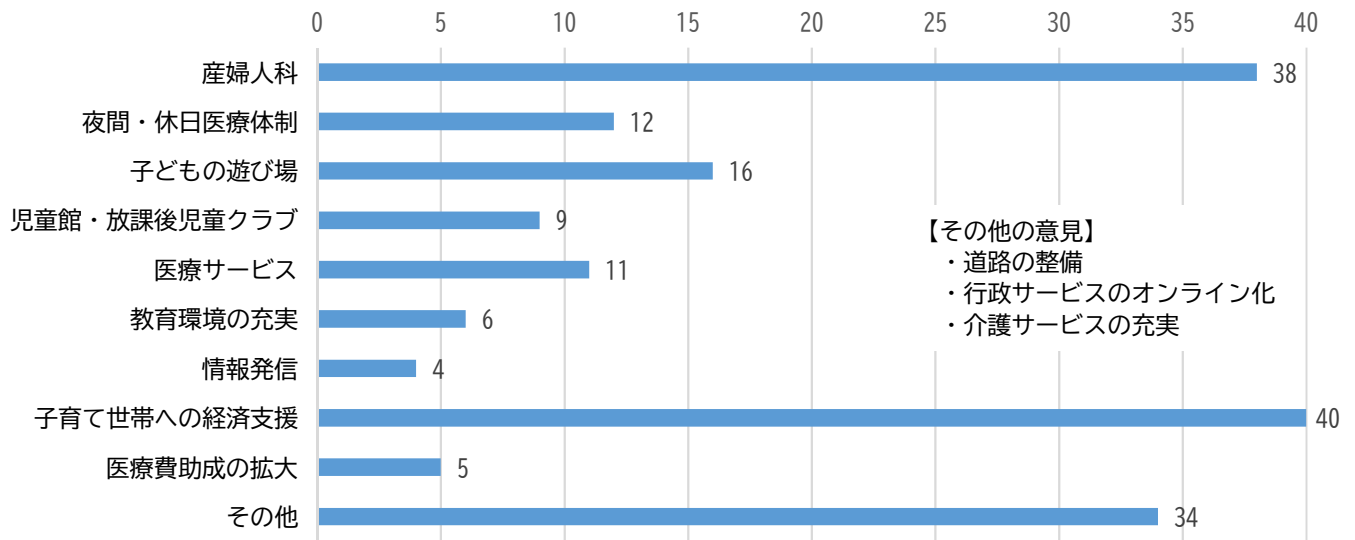
問6-2 白石の出産・子育て環境の重要度



■白石の子育てに関する満足度と重要度（散布図）



問7 問6-1 「やや不満」「不満」について行政に改善・支援・充実してほしいこと（延べ数）



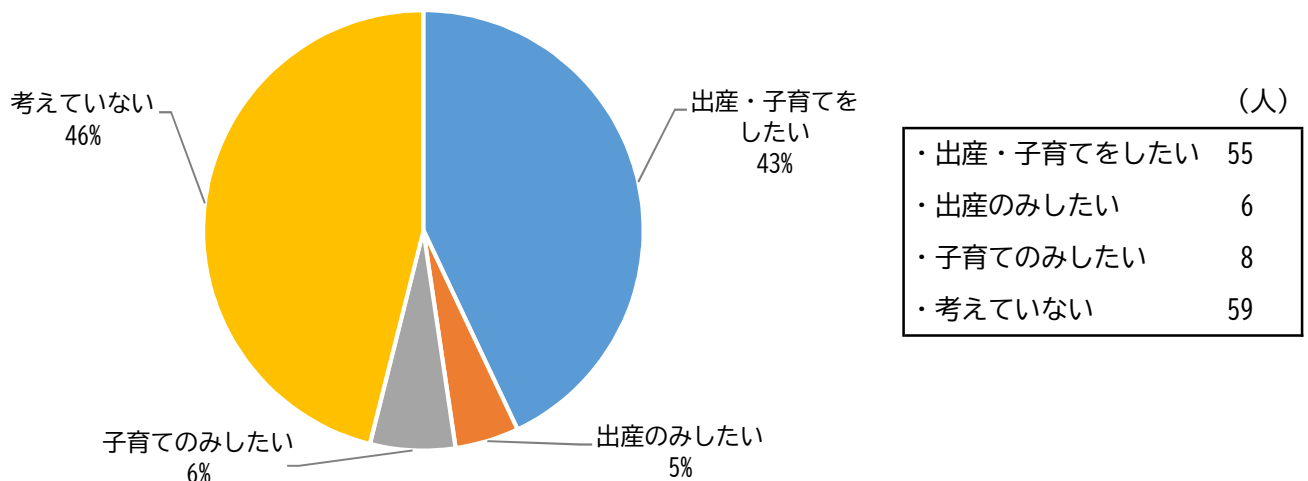
「子育て世帯への経済的支援」が最も多く、給食費の無償化や医療費助成範囲の拡大を望む意見が多くあった。

次いで、居住地域で出産できる環境を望む「産婦人科の整備」、子どもが屋内外で無料で遊べる「子どもの遊び場」について要望・意見があった。

その他、夜間・休日の医療体制や医療サービスに関する意見があった。

問8 今後、白石で出産ができる体制が整ったら、白石で出産・子育てをしたいと思うか

※今後、結婚・出産・子育てを考えている方のみ回答



● 出産・子育てをしたい

- ・両親の近くだと安心する
- ・居住地に近い方が安心する
- ・生まれ故郷で出産・子育てをしたい

● 出産のみしたい

- ・地元で出産したい
- ・働く場所がないため出産のみしたい

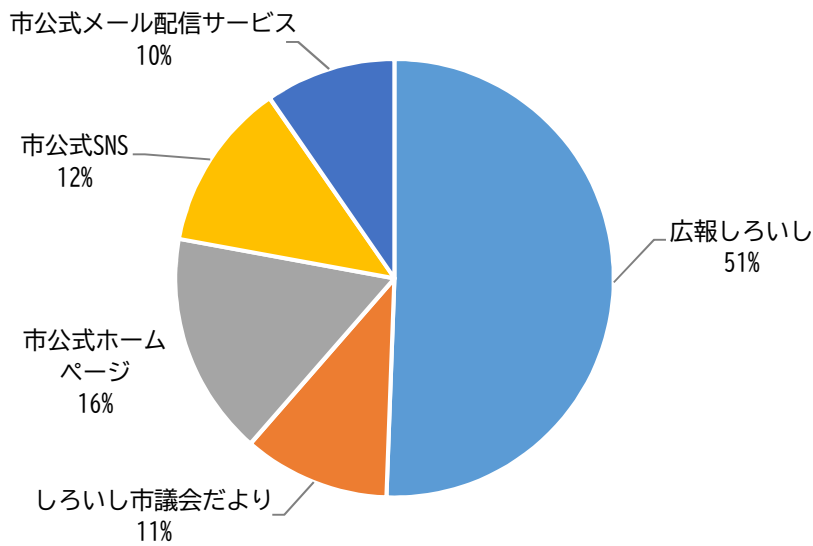
● 子育てのみしたい

- ・出産環境が整うのが想像できない
- ・設備や医師について不安がある
- ・里帰りをして出産したい

● 考えていない

- ・体制や施設設備が無い状態で考えられない
- ・他自治体のような魅力が無い

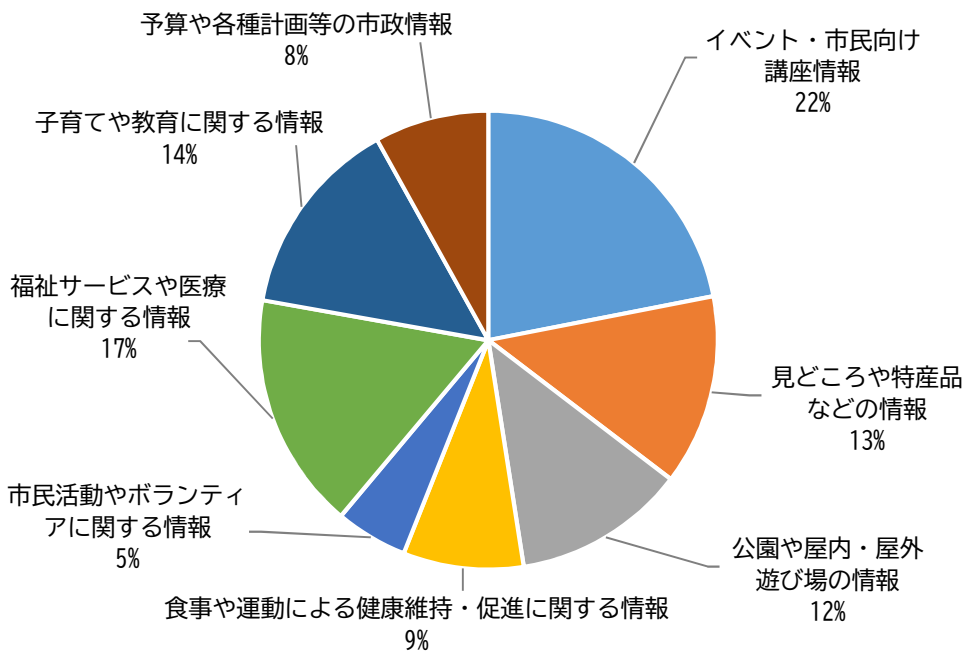
問9 市のイベントや各種講座・市政情報等を得るために利用している手段



(人)

・ 広報しろいし	215
・ 市議会だより	46
・ ホームページ	70
・ SNS	53
・ メール配信	41

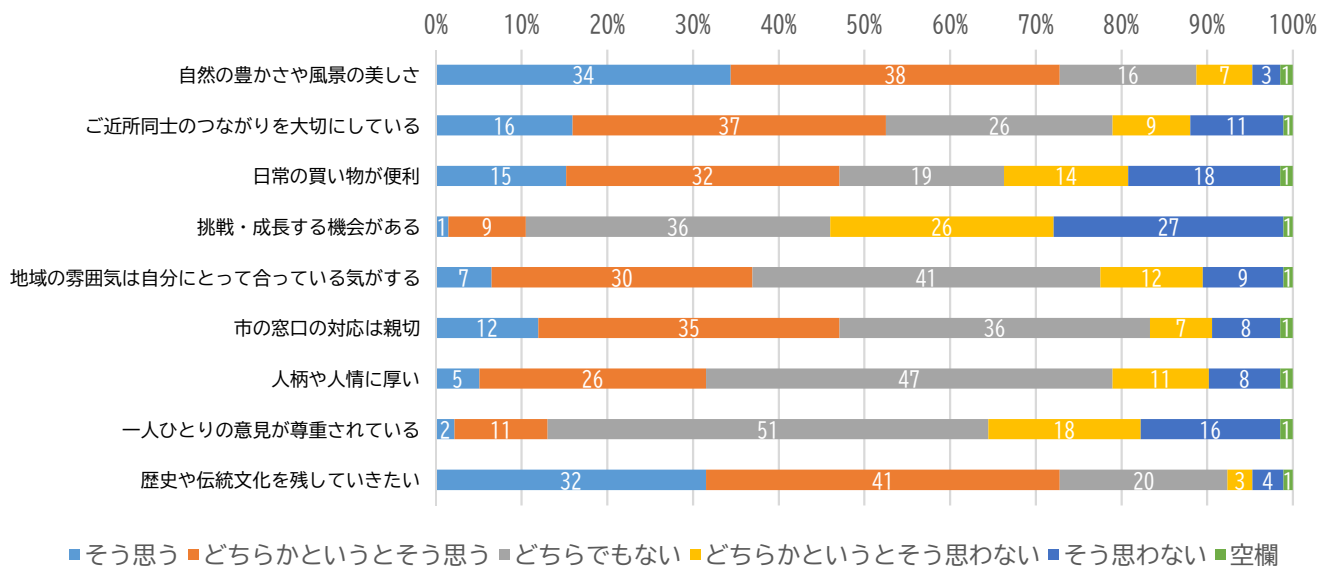
問10 市からの情報で特に知りたいのはどのような情報か



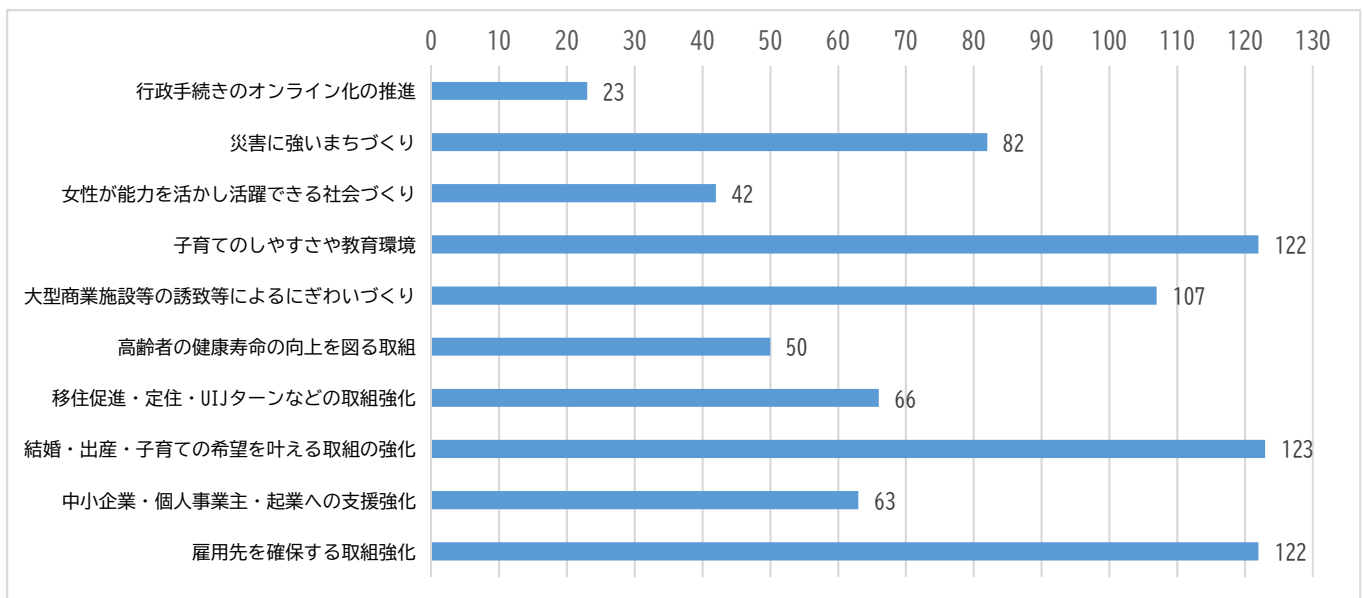
(人)

・ イベント、講座	155
・ 見どころ、特産品	95
・ 遊び場情報	86
・ 健康維持、促進	60
・ 活動、ボランティア	36
・ 福祉、医療	118
・ 子育て、教育	100
・ 予算、計画等	57

問11 あなたの暮らしている地域について



問12 今後どのようなまちづくりに取り組んでいくべきか



問13 今後のまちづくりに対しての意見・要望

最も多かったのは「結婚・出産・子育て」に関することで、子育てに係る経済的支援をはじめ、産婦人科の設置、子どもが無料で遊べる施設の整備に関する意見があった。

次いで「商業施設等誘致」「商店街活性化」に関することで、大型商業施設誘致による賑わいづくりや雇用の創出、娯楽施設の充実、商店街の空き店舗の活用・整備・支援を求める意見があった。

その他、観光資源を活かした施策やキャッスルくんを含めた交通機関に関する意見などがあつた。